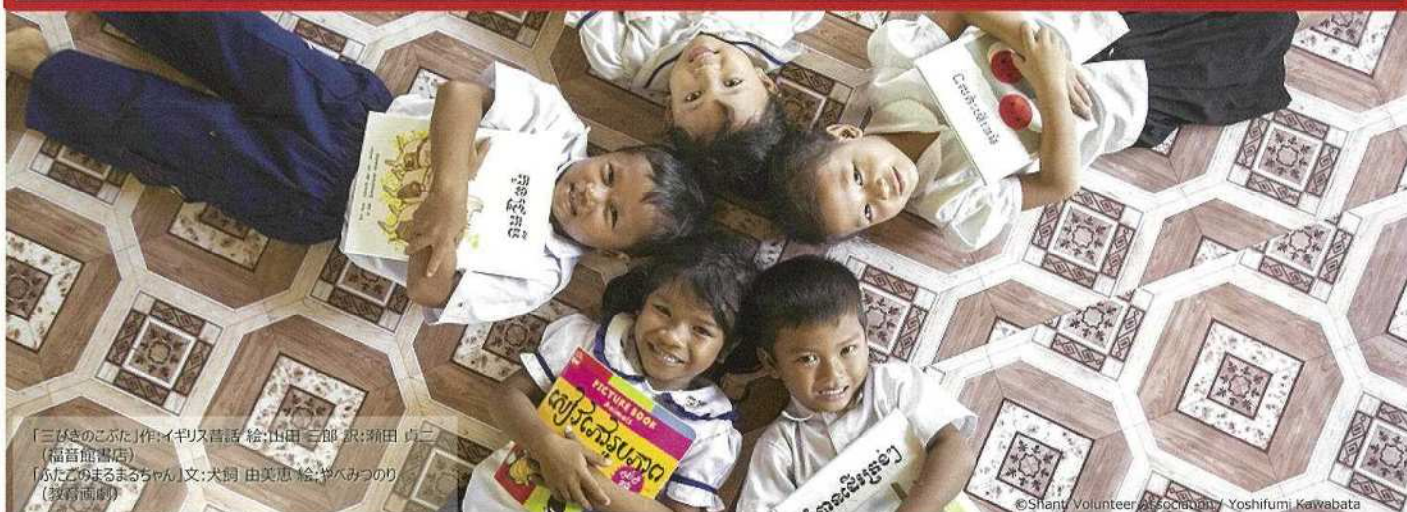






アジアの子どもたちに絵本を届けよう！

さん か しゃ ぼ しゅう
～ワークショップの参加者募集！～



「三びきのこぶた」作:イギリス昔話 絵:山田三郎 訳:羽田 由二 (福音館書店)
「ふたごのまるまるちゃん」文:犬飼 由美恵 絵:やへみつり (教育画劇)

©Shanti Volunteer Association / Yoshifumi Kaiwabata

-  **日時** 令和8年 8月8日 (土)
【①午前】10～12時、【②午後】14～16時
-  **場所** 岡山県立図書館 2F多目的ホール(北区丸の内2-6-30)
-  **参加費** 500円 ※小学1～3年生は保護者の同伴が必須です
-  **定員** 各回 40名程度 (対象：小・中学生)

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会では厳しい環境で暮らす子どもたちにも、知らない世界を知るドキドキ、時間を忘れて夢中になる楽しさ、たくさんの物語や言葉を知る喜びに出会ってほしいと願い、1999年から絵本が不足している地域に日本から「絵本を届ける運動」を進めています。

岡山市はこの活動に賛同し、絵本や文学を活用した世界のまちづくりに貢献するため、「アジアの子どもたちに絵本を届けよう」ワークショップを開催します。

<講師>

吉田 圭助 さん
シャンティ国際ボランティア会
広報・リレーションズ課



学生時代からタイ国内最大規模のスラム地域での教育支援に8年間携わる。2017年にシャンティ国際ボランティア会に入職。

<ワークショップでどんなことをするの？>

絵本に翻訳シールを貼ります。
参加する小・中学生は、当日配布する説明書にそって、ハサミで翻訳シールを切り、位置や向きに気を付けて絵本に貼り付けます。

©Shanti Volunteer Association
写真の絵本『わたしのワンピース』
作：西巻 茅子 出版社：こくま社



1 翻訳シールを切る



2 絵本に貼る

【申込方法】

右の2次元コードを読み込んでお申し込みください。

【申込締切】

7月16日(木)

※参加希望者が多数の場合は抽選となり、参加いただけない場合がありますのであらかじめご了承ください。参加の可否については、事務局からご連絡します。



【問合せ先】

岡山市文学賞運営委員会 (岡山市文化振興課内)
Tel: 086-803-1054
Email: creative_city_okayama@city.okayama.jp

【主催】岡山市・岡山市文学賞運営委員会



岡山市はユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野に 日本国内で唯一認定されている都市です。



ユネスコとは？

ユネスコは、国際連合の専門機関で、教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的としています。

UNESCO: United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

文部科学省
ホームページ



ユネスコ創造都市ネットワークとは？

ユネスコ創造都市ネットワークは、2004年に創設されました。

創造性(クリエイティビティ)を核とした都市の国際的なつながりによって、地域の創造産業の発展をはかり、都市の持続可能な発展をめざしています。創造都市には、文学、映画、音楽、クラフト&フォークアート、デザイン、メディアアート、食文化、建築の8分野があり、参加する都市はネットワークを活用して、交流や人材育成を行います。2023年10月、岡山市は「ユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野」に日本で初めて認定されました。

世界の文学
創造都市
ホームページ



なぜ岡山が「文学創造都市」？

岡山市は、文化・芸術分野における魅力あるまちづくりを進めています。文学分野では、1985年から開催している「坪田譲治文学賞」や「市民の童話賞」をはじめとして40年以上にわたり全国に誇れる取組を続けています。日本でもっとも有名な昔話として世代を越えて語り継がれる昔話「桃太郎」は、岡山の歴史・文化を背景として岡山のシンボルとして広く浸透しています。また、「おかやま文学フェスティバル」の開催、ちいさな物語マガジン「うたて」の発行、文学の創作ワークショップの開催や、海外の文学創造都市との交流や国際会議への参加など、文学分野におけるクリエイティブな活動を推進しています。

文学創造都市
おかやま
ホームページ

